



「里山物語」寄付金運用事例 第 3 号

～「手をつなぐ 3.11 信州」古民家「小赤の家」の補修資材費を寄付～

当社の間伐材を活用した寄付金付き印刷用紙「里山物語」を、多くの企業や団体の皆さまにご採用いただいた結果、寄付金が一定額に達しました。第 3 回目の「里山物語寄付金による団体支援活動」を実施しましたので、その事例を下記のとおり紹介いたします。



3 回目の支援先は、長野県松本市の里山地帯に建つ築 100 年以上の古民家「小赤の家」を活動拠点として、放射能汚染に伴う長野県への避難・移住者をサポートしている民間団体「手をつなぐ 3.11 信州」です。

古民家は里山の暮らしを物語る貴重な遺産であることや、松本市の里山などでつくられた安全な野菜を、線量が高い地域に住む人の求めに応じて送料無料で送付する「食糧支援プロジェクト@松本」とも連携している

ことから、この 2 団体に里山保全再生ネットワークがコミットすることで、より活動が広がり、里山の価値も高まると考え、支援を決定しました。

「手をつなぐ 3.11 信州」 <http://tewotunagu311.net/>

「食糧支援プロジェクト@松本」 <http://foodsupport-project-matsumoto.jimdo.com/>



「里山物語」の支援金は、傷みがひどく、冬が訪れる前に補修が必要だった古民家「小赤の家」の補修資材費として活用され、贈呈式を行いました。

「里山物語」は、これまでの再生紙や森林認証紙が一般的であった環境配慮型用紙に新たなコンセプトを加え、原材料を調達する段階での合法性や持続可能性はもちろんのこと、生物多様性の宝庫である里山を守るための寄付金が付加された紙です。

今回も当社の取り組みに理解を示し、印刷物の制作に「里山物語」を採用いただいた皆さまのおかげで、上記の社会貢献活動ができたことに感謝申し上げますとともに、協力いただきました企業・団体名を、下記のとおり公表させていただきます。

今回ご協力いただいた企業・団体の皆さま（敬称略 公表了承済のみ）

ア～オ

イーソリューション株式会社
因幡電機産業株式会社
エクシード株式会社
株式会社エムアイシーグループ
株式会社オルタナ

カ～コ

かんでんEハウス株式会社
株式会社共同通信社
株式会社クリーム
NPO法人共存の森ネットワーク

サ～ソ

国際青年環境NGO A SEED JAPAN
株式会社下野新聞アドセンター
ソニー銀行株式会社
株式会社正匠

タ～ト

大和写真工業株式会社
テイエス企画株式会社
株式会社T&Dホールディングス
高山信用金庫
財団法人とやま環境財団
株式会社大地を守る会
中越緑化株式会社

ナ～ノ

西日本リネンサプライ株式会社
日本紙パルプ商事株式会社
日本コムシス株式会社
日本エディタースクール

ハ～ホ

株式会社東日本銀行
株式会社文運堂
NPO法人ポイントグリーン
ホクシン株式会社
株式会社北陸銀行
株式会社北陸電力リビングサービス
北陸電力株式会社
株式会社ポッカコーポレーション

マ～モ

株式会社毎日新聞社
丸楽紙業株式会社
マテックス株式会社
財団法人水と緑の惑星保全機構

ヤ～ヨ

ヤマトインターナショナル株式会社
株式会社横浜銀行

ラ～ロ

株式会社リボーン

当社は今後も「里山物語」の販売という本業を通じた活動で、様々な社会課題に取り組んでまいります。

「里山物語」については、当社ウェブサイトよりご覧いただけます。

<http://www.chuetsu-pulp.co.jp/sustainability/activity/satoyama>

以 上